

・ 山梨県立図書館 × 愛媛県立図書館交換展示・

「図書館で“温泉ダービー”!？」



信玄の隠し湯にまつわる 11冊

2010.10 山梨県立図書館

愛媛FCとザスパ草津の一戦は“温泉ダービー”と呼ばれ、盛り上がっているようですが、ちょっとまってください。愛媛FCがJ2に昇格する前、2005年のザスパ草津とヴァンフォーレ甲府戦も温泉マッチ（ダービー）と呼ばれているのです。（もっともこの名称が使われたのは1回だけですが...）我がヴァンフォーレ甲府は県下全域がホームタウンで、山梨県はどこからでも温泉がわいているんです。ささやかな因縁をひっさげて「図書館で温泉ダービー」に参入もとい、参戦します

テーマは「信玄の隠し湯」、山梨県の温泉事情を紹介する作品を中心とした11冊（イレブン）を、ヴァンフォーレ甲府のフォーメーションになぞらえて、送り込みます。他のマッチと同様に対戦カードの見どころやチームの歴史を含めた山梨の魅力の本や観光パンフレット・ポスターなどで紹介します。

ぜひぜひ山梨の雰囲気を感じて下さい。

凡例 書名 / 著者名（编者名） / 出版者 / 出版年 / 山梨立図書館請求記号

【FWは、風光明媚な温泉たち】～温泉郷の豆知識～

『みのぶのびのびガイドブック 身延町下部編 - 下部・湯之奥金山博物館で砂金採り体験をして、信玄の隠し湯で湯けむり情緒 - 』 つなぐ / 編 身延町役場 2007年 K294-㉶

身延町にある下部温泉を紹介します。日蓮宗の大本山身延山久遠寺の近くにあり、愛媛県出身の俳人高浜虚子もしばしば訪れています。

『青空温泉から健康療養石和温泉ストーリー』 つなぐ / 編 山梨県立博物館 2006年
K292-㉶

信玄の隠し湯では、ありませんが、石和温泉は甲府市の東、笛吹市にある県下最大の温泉街です。1961年、果樹園の中から突然温泉がわき出したことから始まります。

『信玄が生まれた積翠寺を見て要害山に上り、信虎の築いた要害城跡から富士山を眺める』
つなぐ / 編 山梨県立博物館 2006年 K294-㉶

甲府市北部にある積翠寺温泉を紹介します。甲府盆地や富士山を一望し、近くには同じく信玄の隠し湯と呼ばれた湯村温泉郷もあります。

【MFは、林立する小説たち】～信玄の隠し湯にまつわる文学作品～

『新樹の言葉』 太宰治 / 著 新潮社 1982年 K936-ダザ

湯村温泉にある旅館明治温泉が登場する「美少女」が収録された短編集です。他にも表題作をはじめ、山梨を舞台にした短編が多数収められています。太宰は湯村温泉にたびたび逗留し「右大臣実朝」などを執筆しています。

『甲州隨筆選』 井伏鱒二／著 山梨県立文学館 1999年 K94-17

井伏はたびたび来県し、下部、湯村、石和など県内の温泉にまつわるエッセイや小説を数多く残しています。この選集には、ラジウム含有量世界一を誇る増富ラジウム温泉にまつわるエッセイ「増富温泉場」が収録されています。

『日蓮伝説殺人事件』 内田康夫／著 実業之日本社 1992年 K936-57

浅見光彦シリーズ。日蓮聖人の取材で山梨県を訪れていた浅見は、美人宝石デザイナー－殺人事件に巻き込まれてしまう。重要な舞台の一つが下部温泉です。

【DFは、火花散る甲斐の虎たち】～信玄にまつわるあれこれ～

『武田信玄』 新田次郎／著 文藝春秋 1981年 K93-27

武田信玄の小説という、真っ先に上がる作品の一つ。貧しい山国で生まれながら、天下に覇をとらえた英雄の生涯を風・林・火・山の四巻で描ききった超大作。続品に武田家滅亡までを描いた「武田勝頼」があります。

『新編武田信玄のすべて』 柴辻俊六／編 新人物往来社 2008年 K24-77

武田研究の第一人者たち9人が綴った武田信玄のことが1冊でわかる研究書。一族や家臣団だけでなく、法体系、税制経済政策など多角的に掲載されています。

『甲斐・武田信玄』 武田神社 1993年 K24-77

信玄を祀る武田神社がつくったガイドブック。信玄の隠し湯をはじめ、ゆかりの史跡なども紹介されています。

『ほうとう』 増沢とし子／著 山梨栄養学園 COOK プロカレッジ 2004年 K59-77

B-1グランプリ優勝の「鳥もつ」もありますが、郷土料理といわれて真っ先に思いつくのは「ほうとう」でしょう。信玄が陣中食として広めたという伝説も残っています。

【GKは、山梨の温泉】～温泉郷今昔～

『湯めぐり山梨』 山梨日日新聞社 2002年 K29-17

(『甲州の温泉』 山梨日日新聞社 1962年 K29-77)

地元の新聞社が県内の温泉施設269施設を紹介したハンドブック。同社は40年前にも県内の温泉郷をレポートしています。当時と今を比べて見てください。

ちなみに「信玄の隠し湯」とは...

信玄や将兵が、戦の傷や疲れを癒すために使ったという伝承を持つ温泉のこと。下部温泉、湯村温泉、川浦温泉などが有名ですが、定説はありません。山梨県内だけでなく、長野、岐阜、静岡などにもあります。

山梨県立図書館

住所：〒400-0031 山梨県甲府市丸の内二丁目33-1

開館時間：9:00～20:00（土・日は18:00まで）

休館日：毎週月曜日 月末休館日 年末年始 特別整理期間 他

電話：055-226-2586 FAX：055-226-2528

ホームページ：http://www.lib.pref.yamanashi.jp/tosyokan/index.php